要旨

Super-Kamiokande検出器で取得された約5500日分のデータを解析し、太陽ニュートリノ事象や振動パラメータなどの結果をアップデートした。また、各PMTのノイズの影響の補正をエネルギー計算に新たに加えた。超新星背景ニュートリノ探索を目指すSK-Gd実験において、高純度硫酸ガドリニウムの製造や試験用タンクEGADSでの検証などを行っており、SK-Gdの準備は着々と進んでいる。